

改善箇所説明図



基準不適合箇所

インシュレーション

注 : は、不具合部位を示す

バルクヘッドにおいて、バルクヘッドインシュレーションの寸法が不適切なため、インシュレーションがフロントガラス下部と重なり接着されているものがある。そのため、フロントガラスの接着不良となり、助手席用エアバッグが作動すると、フロントガラスがエアバッグの展開を支えられず、助手席用エアバッグの乗員保護性能を低下させ、最悪の場合、乗員が過度の障害を負うおそれがある。

改善の内容

全車両、バルクヘッドインシュレーションを確認し、不適切な寸法のものは、適切な寸法に切除して、フロントガラスを新品に交換する。

識別: 車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する。